喀痰吸引等研修（第1号・第2号研修） カリキュラム

基本研修（講義）の内容及び時間数

大項目	中項目	時間
1　人間と社会		
	1）介護職員と医療的ケア	0.5
	2）介護福祉士等が喀痰吸引等を行うことに係る制度	1.0
2　保健医療制度とチーム医療		
	1）保健医療に関する制度	1.0
	2）医療的行為に関係する法律	0.5
	3）チーム医療と介護職員との連携	0.5
3　安全な療養生活		
	1）喀痰吸引や経管栄養の安全な実施	2.0
	2）救急蘇生法	2.0
4　清潔保持と感染予防		
	1）感染予防	0.5
	2）職員の感染予防	0.5
	3）療養環境の清潔、消毒法	0.5
	4）滅菌と消毒	1.0
5　健康状態の把握		
	1）身体・精神の健康	1.0
	2）健康状態を知る項目（バイタルサインなど）	1.5
	3）急変状態について	0.5
6　高齢者および障害児・者の喀痰吸引概論		
	1）呼吸のしくみとはたらき	1.5
	2）いつもと違う呼吸状態	1.0
	3）喀痰吸引とは	1.0
	4）人工呼吸器と吸引	2.0
	5）子どもの吸引について	1.0
	6）吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意	0.5
	7）呼吸器系の感染と予防（吸引と関連して）	1.0
	8）喀痰吸引により生じる危険、事後の安全確認	1.0
	9）急変・事故発生時の対応と事前対策	2.0
7　高齢者および障害児・者の喀痰吸引実施手順解説		
	1）喀痰吸引で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持	1.0
	2）吸引の技術と留意点	5.0
	3）喀痰吸引にともなうケア	1.0
	4）報告及び記録	1.0
8　高齢者および障害児・者の経管栄養概論		
	1）消化器系のしくみとはたらき	1.5
	2）消化・吸収とよくある消化器の症状	1.0
	3）経管栄養とは	1.0
	4）注入する内容に関する知識	1.0
	5）経管栄養実施上の留意点	1.0
	6）子どもの経管栄養について	1.0
	7）経管栄養に関係する感染と予防	1.0
	8）経管栄養を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意	0.5
	9）経管栄養により生じる危険、注入後の安全確認	1.0
	10）急変・事故発生時の対応と事前対策	1.0
9　高齢者及び障害児・者の「経管栄養」実施手順解説		
	1）経管栄養で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持	1.0
	2）経管栄養の技術と留意点	5.0
	3）経管栄養に必要なケア	1.0
	4）報告および記録	1.0
	合計講義時間数	50.0

基本研修（演習）の内容及び回数

※すべて実施

ケア等の種類		実施回数
喀痰吸引	口腔内吸引	5回以上
	鼻腔内吸引	5回以上
	気管カニューレ内部	5回以上
経管栄養	胃ろう又は腸ろう	5回以上
	経鼻	5回以上
救急蘇生法		1回以上

実地研修の内容及び回数（第一号研修）

※すべて実施

ケア等の種類	実施回数
口腔内の喀痰吸引	10回以上
鼻腔内の喀痰吸引	20回以上
気管カニューレ内部の喀痰吸引	20回以上
胃ろう又は腸ろうによる経管栄養	20回以上
経鼻経管栄養	20回以上

実地研修の内容及び回数（第二号研修・追加行為課程）

※下記のうち1～4種類

ケア等の種類	実施回数
口腔内の喀痰吸引	10回以上
鼻腔内の喀痰吸引	20回以上
気管カニューレ内部の喀痰吸引	20回以上
胃ろう又は腸ろうによる経管栄養	20回以上
経鼻経管栄養	20回以上